

業とは別に、授業を受けている時、板書したノートを眺めていた時に新しい発見を調べてみようと思うこともあり、色々と知りたいという勉強意欲が湧いてきます。

ポルトガル語は、英語のように難しいというようなことはなく、面白いし積極的にスキルとして身につけていきたいと思えるような語学です。愛知県などは、特に外国の方と関わる人が多いと思うので、ポルトガル語を勉強してコミュニケーションができたらと思います。

ドラマや音楽も楽しんで… 韓国語を学んでいます！

国際コミュニケーション学部 3年
山田捺津子

私が第二外国語を韓国語に決めた理由は、大学入学当時、友人の影響で韓国ドラマやK-POPに夢中になっていたからでした。そんな単純な理由で学び始めた韓国語ですが、日本語と文法が同じで、似たような発音の単語が多く、非常に学びやすい言語だと感じました。

簡単な会話や文章が読めるようになった昨年の夏、私は韓国フィールドワークに参加し、またその半年後には友人と2人で韓国旅行へ行く機会がありました。フィールドワーク参加時は通訳の現地学生と共に行動していたため、韓国語を使わなくても不自由はありませんでしたが、個人旅行となるとそうはいきません。明洞や南大門などの観光地は日本語が通じる場合が多いですが、私たちが宿泊したホテルの周辺はほとんど日本語が通じず、初日に夕食をとるために入った食堂では入店してから退店するまでの間ずっと不安で、戸惑っていたことをよく覚えています。しかし、そこの店員さんは韓国語が不自由な私たちに、文章を簡単な言い回しに変えて何度も説明して下さったり、話しかけて下さったりしました。それに対して、私たちがも

知っている単語を使って、たとえ文法や発音が間違っていたとしても何か一言は返すように心がけました。ほんの少しですが会話できたことがとても嬉しく、それ以降はできる限り入った店先では韓国語を使おうと決め、実行したことでとても充実した時間を過ごすことができたと思います。そして、次に韓国に行く時には「もっと会話ができるようになろう！」という新たな目標を立てるきっかけともなりました。

この経験から何か母語でない言語を学ぶ際、ヤル気を継続させるためには、その言語を母語とする人との関わりを持つことが非常に重要だと感じています。また、ただ教科書や参考書で勉強するだけではなく、たまにはその国のドラマや映画、音楽などを使用して、楽しみながら学ぶことも良い息抜きになります。

大学に入学して、ただなんとなく第二言語を学んでいる方も多いと思いますが、私はただ単位のために第二言語を学ぶのは非常にもったいないと感じます。単位取得以外にも何か目的や目標を持って学ぶ方が、より充実した学習ができるのではないのでしょうか。それがどんなことであれ、糧になるのであれば、その言語を学ぶ十分な理由になると思います。

タイ語を学んで…

日本との深い縁！
国際コミュニケーション学部 4年
岡部優一

皆さんタイってどんなイメージですか？私は愛知大学に入学して第二言語で履修する以前は、象のイメージしかありませんでした（笑）。日本で普通に生活していたらタイ語をみる事はないし、聞くこともないと思います。しかし、タイって意外に日本と大きく関わりがあるのですよ。昨年、タイの大洪水でたくさんの日本を代表するメーカーが被害を受けたのは記憶に新